

令和3年8月竜王町定例教育委員会会議録

開催日時 令和3年8月25日(水) 午前9時30分～午前11時45分
開催場所 竜王町総合庁舎 2階205会議室
出席者 教 育 長 甲 津 和 寿
委 員 今 井 安 徳
委 員 川 部 由 紀 子
委 員 田 中 弥 生
委 員 谷 康 夫
事 務 局 知 禿 教 育 次 長、込 山 生 涯 学 習 課 長、山 本 学 校 教 育 課 長、
町 田 教 育 総 務 課 長、寺 嶋 教 育 総 務 課 参 事、西 村 教 育 総 務 課 長 補 佐

傍聴人 1人

開会時刻 午前9時30分

閉会時刻 午前11時45分

会議日程 以下のとおり

日程第 1 議第15号 令和4年度から使用する竜王町立中学校教科用図書の採択について

日程第 2 議第16号 令和4年度竜王町立小中学校特別支援学級教科用図書の採択について

日程第 3 議第17号 令和3年度竜王町教育委員会事務の権限に属する事務の管理および執行
状況の点検および評価について

日程第 4 その他 1) 令和3年第3回竜王町議会定例会補正予算について
2) 連絡事項

議事要旨 以下のとおり

【会議の内容】

町田教育総務課長 それでは、ただいまから8月の定例教育委員会を開会させていただきます。町民憲章については、新型コロナウイルス感染の防止の為、割愛します。開会にあたりまして、甲津教育長からご挨拶をお願いします。

甲津教育長 本日はお集まりいただきありがとうございます。8月3日に竜王西幼稚園にて総合教育会議を開催しました。来年4月からの竜王幼稚園と竜王西幼稚園を一つにした竜王町立こども園の開園にむけて、その方向性と竜王西幼稚園をどのように活用していくかを協議しました。町の福祉部門の活用や、教育委員会部局としての活用法、さらには、西学区の学区民の皆さんにとって有効な施設に活用できればと検討しているとこ

ろです。できるだけ早い段階で方向性を出したいと思っています。前の総合教育会議で出された意見を踏まえて進めていきたいと思っています。

昨日から中学校が始まりました。今週金曜日から小学校が始まります。9月1日には幼稚園が始まるというところですが、ここにきて新型コロナウイルス感染が猛威を振るっています。竜王町はワクチン接種が進んでいますので、感染は減っていくと考えていました。昨日校園長会を開催しましたが、どうしたら学校園が無事にこれからやっていけるだろう。早々に行事が始まりますので、運動会はどうしていくのか、また、子どもたちに提供する給食はどうしていくのか、非常に切迫した議論になりました。そういう中でなんとか子ども達の教育活動、保育活動を止めないように、子どもたち自身の健康管理、家族の皆さんの健康管理も徹底していただいて、感染を持ち込まない、拡げない対応をお願いしたいです。

中学校は今日から給食が始まります、小学校は金曜日から2学期が始まりますが、感染症防止と感染症対策を精一杯やりながら教育活動を止めないようにやっていこうと思います。大変緊張したスタートで去年の6月1日を思い出すような状況にあります。子どもたちが夢や希望をもって2学期をスタートしてくれるように取り組んでいます。中学校の修学旅行が9月末に予定されていますが、コロナウイルスの状況がどう影響するか難しい状況です。2学期がスタートしたところですが、いよいよ滋賀県も緊急事態宣言となりますと、社会教育にかかる事業や施設を止めることとなりますが、そのことと学校が動いているということがアンバランスにならないようにしていきたいと思っています。以上、今の状況をお伝えしておきます。

今日はこの後、令和4年度の教科書採択についてと、長く積み上げてまいりました事務点検評価や9月議会で上程させていただきます内容についてよろしくお願ひします。

2学期が始まります。子どもたちの安全・安心のために皆さんと頑張っていきたいと思ひます。

よろしくお願ひして、挨拶を終わります。

町田教育総務課長

それでは4番目の提案事項に入らせていただきます。提案事項につきましては甲津教育長に進行をお願ひします。

甲津教育長

それでは提案事項に入ります。本日は本会議に傍聴の希望がございましたので、許可をいたしております。それでは日程第1、議第15号「令和4年度から使用する竜王町立中学校教科用図書の採択について」を議題とします。

それでは、事務局から説明をお願ひします。

山本学校教育課長

【中学校「社会」について 説明】

甲津教育長

ただいま説明がありました。意見や質問など、ありましたらお願ひします。

谷委員

カラーユニバーサルデザインを採用されているということで、30人に1人の男性は色覚に異常があると言われてるので、今のオリンピックやパラリンピックでも多様性ということを言われていますので、いろいろな子どもたちに配慮されているという

のは良いことだと思います。

甲津教育長

印刷に関する専門的な目で見ただいてありがとうございます。

調査研究の中で、自由社には難しい言葉があるという意見がありました。

中学校の義務教育の中で一律に扱うには難しい言葉があります。一方、日文の中には、なぜ、どうして、そういったことが起こったのか、という問題提起の形で記述されているところがたくさんあります。今説明がありましたように、現代的な課題については公民や地理で扱うこともありますし、歴史においても、一部そういった内容があって扱うことがあります。

田中委員

今おっしゃったように、地域の歴史について扱っている内容の分厚さに差があるように思われます。地域の歴史を学ぶというところから見ても、今現在使用している教科書の方が多く使われていて良いと思います。

川部委員

世界の中での歴史はどうだったのかというのでは、日文の教科書は世界の大きな流れから小さな一部の地域の歴史を学んでいくという印象があります。

甲津教育長

小学校の歴史は、あったことを学んでいくといった印象があります。中学校では全体を見ながら個々の事柄について学んでいく必要があります。高校となると、日本史といった専門的なことを学んでいくようになります。中学校ではまず、義務教育の一環として通史を学んでいくことが重要で、日文の教科書はそのような配置になっています。

今井委員

両方ともそれぞれの良さを持った教科書かと思います。端的に言いますと、自由社には難しい表現が見られるということと日文には中学生の使用に対する適正がある。自分自身の体験を通じて考えていくということが大事だと思います。特に高校につないでいくための大事な部分になっていきます。こういったことを考えると話題提供の仕方が日文のほうが適正だと感じました。

甲津教育長

専門性も大切ですが、中学生にとって学びやすいということが大事だと思います。考える力というものも大切で、それが身につくのは日文かなと思います。

他に意見は有りませんか。それでは、日本文教出版の教科書を竜王町の中学校で使用
する教科書として採択することについて賛成の方は挙手をお願いします。

【全員挙手】

全員の賛成をいただきましたので異議なしと認め、可決されました。

続きまして、日程第2 議第16号「令和4年度竜王町小中学校特別支援学級教科書
用図書採択について」を議題とします。説明の前に補足説明として、子どもたちには
検定教科書が提供されるのが基本ですが、特別支援学級のお子さんの中で例えば知的
な障害をお持ちのお子さんにはより学びやすい教科書として一般図書から選んで検
定教科書の代わりに採用しています。この頃は、両方持たれる方もおられます。一般
図書(無償)とみんなが学ぶ教科書も持っておきたいということで、これは有償で買っ
ていただきます。無償の教科書については選定しておく必要があります。

では、事務局から説明をお願いします。

山本学校教育課長

【小学校・中学校特別支援学級教科書説明】

- 甲津教育長 子どもの発達に応じて教科書を柔軟に使っていきたいと思います。今まで1年から順番にきめ細かに決めていましたが、供給不能になって違う本をもってくると、学年の学びが逆転するようなことが起こったりしていたので、複数選んで学年の枠を外そうということになりました。実際、昨年、中学校の英語の教科書が供給不能になり、選定していたものより易しい教科書を選ばざるをえないということになりました。そこで学年の枠を外し、教科書を柔軟に選べるようにしています。小学校では、音楽の教科書を新たに選定しました。今まで音楽は通常学級の教室でみんなと一緒に勉強することが多かったのですが、そういう場面での学習が苦手なお子さんがおられます。そういったお子さんには、そのお子さんにあった教科書を使って特別支援学級の教室で音楽を勉強するなどといったことができるといいと思います。
- 感想も含めて何かご意見ありますか。
- 田中委員 特別支援学級のお子さんは個人差が大きいので、学年ごとに教科書を定めておくよりは3年間で学べる教科書を設定しておいたほうが良いと思います。内容など取り組みやすい本になっていると思います。
- 甲津教育長 子どもたちにはそれぞれ興味や関心がありますので、それぞれの状況に合わせて教科書を選べるほうが良いと思います。
- 川部委員 子どもたちの発達に合わせて幅を持たせて教科書を選ぶことができるのはいいと思いますが、先生と保護者が一緒に教科書を選ぶ機会はありますか。
- 一緒に学ぶクラスの子どもたちとバラバラの教科書をもっていたらやりにくいだろうし、選ぶことはいいことだと思いますが、選ぶ過程も大切だと思いました。
- 山本学校教育課長 音楽もみんなと一緒に学ぶことを強えられるのがしんどいというお子さんもおられるので、みんなで一緒に学ぶというよりは特別支援学級のなかで、先生と一緒に音楽を楽しむということを追究したい、それを大切にしたい場合もあります。その子にとって一番良い教科書を十分に協議しながら選んでいきたいと思っています。
- 甲津教育長 小学校のスタートは大事なところですので、十分保護者の方と相談して一般図書を選んでいただく一方で、検定教科書も持っていただく方もあります。子どもにとって発達段階に合わせた教科書を選ぶのはもちろん、子どもの発達段階に合わせた先生のやり方も大切だと思います。
- 谷委員 理科の3年生から6年生対象の教科書が5冊ありますが、これは新4年生、新5年生、新6年生の支援学級の方が、どう使われるのですか。4年、5年、6年が使っていた理科のフレーベル館の教科書が供給できなくなったからこれに変わります。対象は3年から6年になっているのですがどういことでしょうか。
- 山本学校教育課長 子どもの発達状況に合わせて教科書を選んでいくということで、一冊しかなかったからこれを選ばざるを得なかったということではなく、保護者と相談して子どもの興味に合わせて教科書を選んでいきます。
- 谷委員 全体的には支援学級ですし、それほど冊数はないのですか。
- 山本学校教育課長 そうです。
- 谷委員 それなら3年から6年で使うのなら、新しく4年になってから3年間使うということ

ですか。

甲津教育長 毎年供給されます。使うかどうかはわかりません。極めて少ないです。用意しておかないと、難しいとなった時に困りますから選定しておきます。

今井委員 第三採択地区協議会について、今年一番大きく変わった点は、学年に固定せずに、特別支援学級の子にふさわしいというか、その子の実態に応じた教科書選びをしようという点で画期的な方向性が出てきたのではないかと考えています。

中学生の地理的分野の教科書に関しましては、さすがに旅行会社だなあと感じます。実に細かく見やすく簡潔にまとめられています。JTB パブリッシングの教科書がコンパクトにまとめられています。

甲津教育長 それでは、議第16号「令和4年度竜王町立小中学校特別支援学級教科利用図書の採決について」、賛成の方は挙手をお願いします。

【全員挙手】

全員の賛成をいただきましたので、異議なしと認め、可決されました。これより、休憩を取りたいと思います。

【休憩】

それでは、日程第3議第17号「令和3年度竜王町教育委員会の権限に属する事務の管理および執行状況の点検および評価について」を議題とします。教育次長から説明をお願いします。

知禿教育次長

【説明】

甲津教育長

令和2年度はコロナの状況が厳しいことがあり、できていなかったこともあります。その中でもやりきったことがありました。委員の皆さんからも自信をもってSと評価していいと言われた項目があります。当初、Sは一つくらいあればいいと思っておりましたが、実際はS評価が3つありました。やりきったことはしっかりと評価したらよいとのことでした。項目を分けたほうが良いところがあるので、来年の評価についてはもう少し整理したいと思っています。

S評価をいただいたところもありますが、学校教育のところには通学路の問題も入っていますので、そういったところを入れた上でS評価を付けるのは難しいということになりました。

例えば、「たくましく生き抜く力を育む学校・園教育の推進」については、一次評価ではSですが、二次評価は大きなくくりになるので、A評価になりました。

町田教育総務課長

例年、通学路については警察や道路管理者、県の職員に来ていただきながら、合同点検を2回していますが、昨年はコロナウイルスの関係で1回しかできませんでした。各小学校、中学校のPTAから改善の要望をいただきながら、そういった箇所を中心に関係者で点検をし、場所によっては実際の現場を見ながら何ができるか検討しています。例えば、横断歩道が消えかかっているといった意見については比較的すぐに対応できるのですが、歩道がないところに歩道を付けるとなると、なかなかすぐには実現が出来ませんので、数年かけて協議を重ねる必要があります。県道に歩道を整備しているところもありますので、引き続き改善に取り組んでまいります。

今年度については、非常に悲しい事故がありましたので、町長もできることは今やろうとおっしゃっていますし、町の建設計画課も途中で補正予算をあげながら少しでも改善しようと取り組んでいただいています。

教育委員会としましても、国から改めて点検せよと全国へ通知が来ていますので、全てすぐに改善するのは難しいのですが、一歩ずつでも前に進むために取り組みたいと思っていますので、宜しくお願いします。

甲津教育長 働き方改革については、勤務時間縮減の成果がなかなか上がらないという現状がありますが、業務改善加速事業に3年間取り組んで、いろいろな研究をしてきたところです。スクールサポートスタッフや学校支援マネージャー、部活動指導員を配置しながら少しでも教員の負担を減らしていきたいと思っています。すぐに勤務時間が減るなどといったことにはなかなかありませんが、夏休みはなるべく休んでいただきたいと、学校閉庁期間を一週間設置しました。

山本学校教育課長 支援員の配置や、スクールサポートスタッフの配置の他に今年度進めていますのは校務支援システムの導入です。システムを統一化し、いろいろな書類作成において、業務改善が図れます。来年度導入できるように思っています。

甲津教育長 よろしいでしょうか。それでは、日程第3 議第17号「令和3年度竜王町教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況の点検および評価について」、賛成いただける方は挙手をお願いします。

【全員挙手】

甲津教育長 ありがとうございます。全員の賛成をいただきましたので、異議なしと認め、可決されました。

(※報告事項、その他については省略)

町田教育総務課長 以上、本日の日程はすべて終了いたしました。
それでは閉会にあたりまして、今井職務代理者からごあいさついただきます。

今井委員 (閉会のあいさつ)

町田教育総務課長 以上をもちまして、8月の定例教育委員会を閉会いたします。